

総合消化酵素製剤

マックターゼ[®] 配合錠

MACTASE

日本標準商品分類番号
8 7 2 3 3 9

承認番号	22200AMX00447000
薬価収載	2010年11月
販売開始	2010年11月

貯 法：室温保存
開封後は湿気を避けて保存すること
使用期限：外箱に表示

【禁忌】(次の患者には投与しないこと)

- 1) 本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者
- 2) ウシ又はブタ蛋白質に対し過敏症の既往歴のある患者

【組成・性状】


・組成

マックターゼ配合錠は、1錠中に下記成分を含有する。

ビオチンアスターゼ2000……………10.0mg ニューラーゼ……………9.0mg セルラーゼA P 3……………5.0mg	胃 溶 部
膵臓性消化酵素 8 A P……………26.0mg プロザイム 6……………5.5mg	腸 溶 部

添加物として、カルナウバロウ、カルメロース、グリセリン脂肪酸エステル、結晶セルロース、酸化チタン、ステアリン酸Mg、タルク、乳糖、ヒドロキシプロピルセルロース、ヒプロメロース、ヒプロメロースフタル酸エステル、メタケイ酸アルミン酸Mgを含有する。

・製剤の性状

剤 形	外 形 直径(mm)・重量(mg)・厚さ(mm)	性 状
フィルムコーティング錠	 8.7 約232 4.5 [識別コード：SW 420]	白 色

【効能・効果】

消化異常症状の改善

【用法・用量】

通常成人1回2錠を1日3回食後に経口投与する。

なお、年齢、症状により適宜増減する。

【使用上の注意】

1. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

	頻度不明
過 敏 症	配合成分膵臓性消化酵素 8 A Pは、くしゃみ、流涙、皮膚発赤等を起こすことがあるので、このような場合には投与を中止すること。

2. 適用上の注意

薬剤交付時：PTP包装の薬剤はPTPシートから取り出して服用するよう指導すること。(PTPシートの誤飲により、硬い鋭角部が食道粘膜へ刺入し、更には穿孔をおこして縦隔洞炎等の重篤な合併症を併発することが報告されている)

【薬効薬理】

1. 5種の消化酵素を配合した製剤であり、食事中の脂肪、蛋白質、でんぷん、繊維素を分解して消化吸収を促進する。
2. 各酵素が至適pHで酵素活性をあらわすように、胃溶部と腸溶部に分けて組合わせているので、消化管内における失活を避け、幅広いpHでの効果が期待できる。

【取扱い上の注意】

・安定性試験

PTP包装(PTPシートをアルミピロー包装(乾燥剤入り))及びバラ包装(ポリエチレン瓶(乾燥剤入り))したものをを用いた加速試験(40℃75%RH、6ヶ月)の結果、通常の市場流通下において3年間安定であることが推測された。¹⁾

【包 装】

100錠(PTP)、1,000錠(PTP・バラ)

【主要文献及び文献請求先】

・主要文献

1) 沢井製薬(株)社内資料 [安定性試験]

・文献請求先 [主要文献(社内資料を含む)は下記にご請求下さい]

沢井製薬株式会社 医薬品情報センター

〒532-0003 大阪市淀川区宮原5丁目2-30

☎0120-381-999 FAX: 06-6394-7355

製造販売元

沢井製薬株式会社

大阪市淀川区宮原5丁目2-30

®登録商標

K01 A101101